



令和2年7月6日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所

揖保川「畳堤」の歴史・文化を継承

～広報用畳パネルを贈呈・常設します～

揖保川畳堤の歴史と文化を継承していくことで、住民一人ひとりが災害を我がことと考えるきっかけとなることを期待し、畳堤がある兵庫県たつの市の御津、正條、龍野の3地区を対象に、広報用畳パネルを贈呈するとともに、龍野観光駐車場前の畳堤に広報用畳パネルを常設します。

近年では、毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生しています。被害の軽減のためには、住民一人ひとりが災害を我がことと考え、自らの命を守る行動に繋げていくことが必要です。

昭和20年代、揖保川では洪水が頻発しており、「防災はみんなで行うもの」という意識のもと、景観と防災を両立した畳堤が整備されました。

この畳堤の歴史と文化を継承していくことで、住民一人ひとりが災害を我がことと考えるきっかけとなることを期待し、広報用畳パネル贈呈式を執り行うとともに、龍野観光駐車場前の畳堤に広報用畳パネルを常設します。

- 開催日時 令和2年7月7日（火）16:00～17:00
- 贈呈場所 たつの市龍野町日飼 地先（雨天時：たつの市役所 301 会議室）
- 式次第・参加者 別紙のとおり
- その他 たつの市正條自治会自衛消防団が（一社）全日本建設技術協会より全建賞を受賞しましたので、併せて表彰状を贈呈します。

<取扱い> _____

<配布場所> 西播磨県民局記者クラブ、龍野記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省近畿地方整備局 姫路河川国道事務所
副 所 長 北野 頼風
調 査 課 長 前羽 利治
TEL 079-282-8211 (代)

広報用畳パネル贈呈式 式次第

1. 挨拶
2. 広報用畳パネル 贈呈
3. 令和元年度全建賞 贈呈
4. 正條自治会長 挨拶
5. 広報用畳パネル 設置

参加予定者

- ・ たつの市長
- ・ 姫路河川国道事務所長
- ・ 正條自治会
- ・ 苅屋自治会
- ・ たつの市消防団

タイムスケジュール

会場の受付を 15 時 45 分頃から行います。

広報用畳パネル贈呈式を 16 時～16 時 30 分で執り行い、その後、龍野観光駐車場に移動し、広報用畳パネルを常設します。

○広報用畳パネル贈呈式 会場案内

たつの市龍野町日飼 地先 (揖保川左岸 13.2k 岩浦用水樋門下流)

お車でお越しの方へ：河川敷に駐車スペースを用意しております。



出典：国土地理院ウェブサイト(地理院地図)

○広報用畳パネル常設場所

たつの市龍野町川原町 地先（龍野観光駐車場前）



出典：国土地理院ウェブサイト(地理院地図)

○広報用畳パネル



<主な仕様>

寸法：幅 1890×高さ 945mm、本体厚さ約 40mm

(ボルトナットや止水ゴム部除く)

重量：約 10kg/枚

材質：(本体) ポリカーボネイト、アルミニウム枠

(表面畳模様シート) ポリウレタン樹脂

2液混合熱硬化型ポリウレタン樹脂 (R o h s 対応品)

水害から町を守る

畳堤

たたみ

揖保川の特設堤防



▲昭和20年頃の龍野橋付近から見た揖保川右岸



▲畳堤施工当時の新龍野橋付近での法覆い前の石積み作業



▲現在の龍野橋付近から見た揖保川右岸



▲現在の新龍野橋付近から見た揖保川右岸

洪水等に関する防災情報体系の概要(平成19年度から見直し実施)

気象・河川情報に注意!



- テレビやラジオによる最新の気象情報をよくチェックしてください。
- 「1時間に50mm以上の非常に激しい雨」「記録的短時間大雨情報」「過去数年間で最も土砂災害が発生する危険」という発表があったときは、特に気をつけてください。
- パソコンや携帯電話でも最新の災害情報を見ることが出来ます。

< 気象情報や河川情報をチェック >

川の防災情報サイト



パソコンから <http://www.river.go.jp/>



携帯電話 <http://i.river.go.jp/>

QRコード



■ 洪水予報と避難行動

大雨により河川の水位が上昇すると、水位の高さにより避難に関する情報が発表されます。それぞれの情報に注意して、すばい行動を心がけましょう。

水位の状態イメージ	レベル	水位	発表情報	市民に求められる行動
	5	はん濫発生	はん濫発生情報	はん濫している地域では、新たな避難行動はとらない
	4 危険	はん濫危険水位	はん濫危険情報	避難完了
	3 警戒	避難判断水位	はん濫警戒情報	避難の判断、避難開始
	2 注意	はん濫注意水位	はん濫注意情報	避難の準備、要援護者支援の開始、要援護者は避難開始
	1	水防団待機水位		雨量、水位情報、気象情報などへの注意
	通常の水位			

※ 河川の規模によって異なります。詳細は、お近くの河川事務所や府県の河川担当課などにお問い合わせください。

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL.079-282-8211(代)

URL <http://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/>



龍野出張所

〒679-4167 龍野町富永1005-47 TEL.0791-62-0262

余部出張所

〒671-1228 姫路市網干区坂出155-15 TEL.079-274-1707

平成22年3月改訂

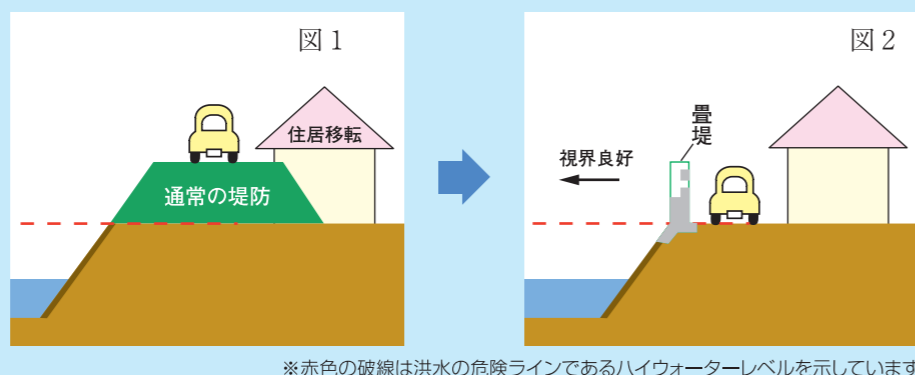
畳堤とは…

兵庫県西部を流れる日本有数の暴れ川として有名な揖保川の緊急時の防災対策として、約60年以上も前に考えられた特殊な堤防です。普通の土石・コンクリートなどでできた堤防とは違い、一見、橋の欄干のように見えるフレームが並び、川の景観を損ねません。住民の意見が反映された環境への配慮と、住民の防災自治の意識の高さが実を結んだ堤防といえます。

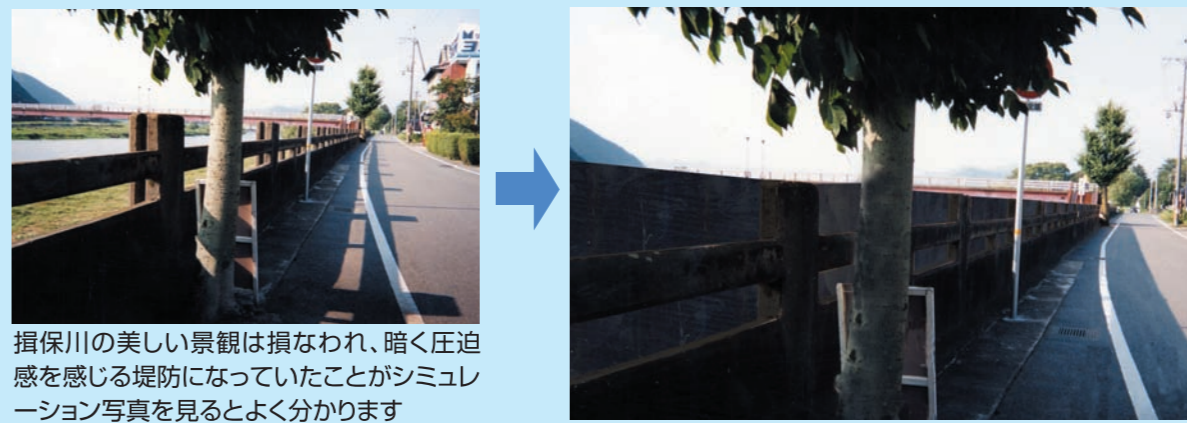


なぜ普通の堤防と違うのか？

底幅が広い台形型に土を盛ったのが一般的な堤防の形です(図1)。畳堤が造られた地域は川から住宅までの距離が大変短く、土手が造れないのでコンクリート壁を堤防の上に造りました。このような堤防を特殊堤といいますが、特殊堤の場合通常は、コンクリート壁になるところを揖保川では、畳を差し込む枠だけの欄干のような堤防です。地域の自治意識は高く、万一の際は住民の手で畳を持ち寄り、堤として機能させます(図2)。



もし畳堤がコンクリートを立ち上げただけの堤防だったら…？



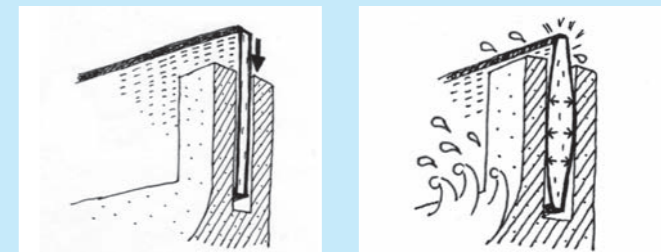
畳堤になっただいきさつ

昭和22年(1947)、龍野市龍野町長末広氏より特殊堤(パラベット)設置の提案が出されました。当時、姫路工事事務所長だった玉井正彰氏、工事主任の藤原王造氏らが長良川の畳堤を見学するなどして、特殊堤にすることになりました。当初は壁のような特殊堤でしたが「ふだんは揖保川が眺められるように枠だけにしてほしい。防災はみんなで行うもの、洪水の時は自分たちも畳を入れて協力する」という周辺住民らのたつての要望により、現在の畳堤となりました。



こんなにある畳堤の特徴

- ・地域住民と一体となった防災活動が基本
 - ・畳はどこにもあるため、すぐ用意できる※)
 - ・畳は水分を含むと膨張し、強度を増す
 - ・土のうを積むより手軽
 - ・平常時は景観が楽しめる
- ※) 建設当時、畳は本間サイズだが、現在の畳は小さい団地サイズが主流なため畳の手配が困難になっている。たつの市水防倉庫には、本間サイズを保管している。



兵庫県宍粟市山崎町 旧神河橋付近

暴れ川 揖保川

揖保川は、古くから災害の記録が多く、特に梅雨の時期や台風の季節には頻繁に大水害が発生していました。中でも、昭和20年の7月から10月にかけては何度も堤防が決壊し、濁流が民家や田畑を飲み込む被害が続出。これらの被害により、水害防止の堤防への声が高まり、堤防が設置されることになったのです。



流域マップ、河川概要

兵庫県の西部に位置する揖保川は、兵庫県宍粟市一宮町の藤無山に源を発し、途中引原川、栗栖川、林田川等を合わせながら宍粟市、たつの市等を貫流し河口付近で中川を分派して瀬戸内海播磨灘に注ぐ幹川流路延長約70kmの河川。流域は3市2町にまたがっており、その面積は約810km²です。

河川概要	
流域面積	810km ² (山地660km ² 、平地150km ²)
流路延長	幹川70km
計画高水流量	基準地点：龍野 基準高水流量：3900m ³ /s 計画高水流量：3300m ³ /s
管理区間	姫路河川国道事務所 揖保川146.92km その他支川19.76km 合計166.68km
水源地	兵庫県宍粟市一宮町藤無山
流域市町	宍粟市・神河町・たつの市・太子町・姫路市

揖保川の畳堤のある箇所



畳堤の現在

水害時には自分たちで畳を入れるという労力をかけてでも「安心と安全は自分たちで作るもの」「ふるさとの川を見て暮らしたい」そんな思いで作られたのが畳堤です。幸いにもこれまで利用されたことはありませんでしたが、畳堤ができて約50年が経った平成13年6月24日、万一の水害に備えるために、設置以来初の実地訓練が行われました。先人の知恵の満ちた畳堤はさまざまなテレビニュースや新聞紙上で話題を集めました。



設置から50年。初の畳堤を使った水防訓練を行った消防隊員たち

新聞等で紹介された畳堤

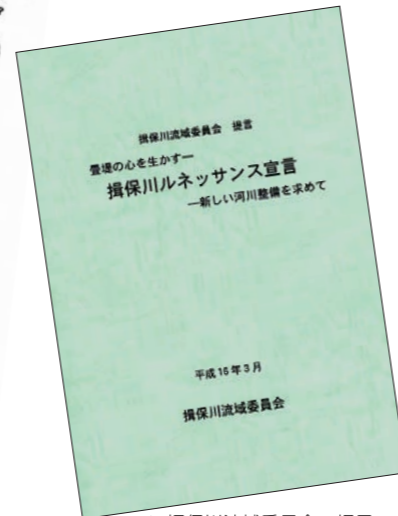


▲毎日新聞(平成13年6月24日)

▼読売新聞(平成13年6月24日)



写真提供:龍野市消防本部 消防課長 瀬川 剛氏



▲揖保川流域委員会 提言(平成16年3月)

美しく生まれ変わる畳堤

竣工から50年余が経過し、長年の風雨により表面劣化やひびわれ、剥離、それに伴う鉄筋腐食が多く見られるようになってきたため、補修工事が着々と進められています



1.崩れて畳を挿入できない箇所や鉄筋が露出している危険な箇所をチェック



2.表面の汚れを除去



3.モルタルやパテ材を塗って、表面の凹凸を滑らかに



4.コンクリート劣化防止に炭素繊維シートを貼る



5.仕上げに耐久性を高める塗装をして工事完了

全国にある畳堤



岐阜市忠節橋から長良川上流1000m余の区域に設置されています。昭和15年頃完成
岐阜県



たつの市内の3箇所を設置されています。総延長は3100m余
兵庫県



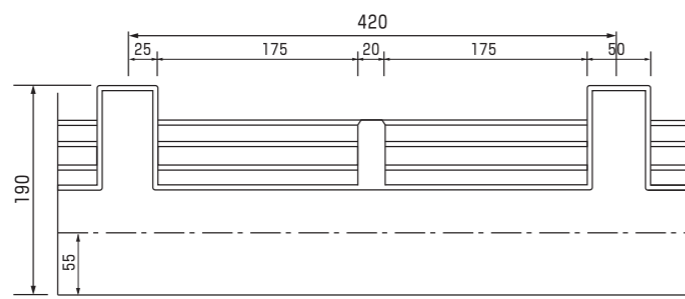
昭和初期に造られた日本で一番古い畳堤。延岡市五瀬川の900mの区域に設置されています
宮崎県

畳堤の構造

たつの市 右岸



正面図



側面図

